

久御山町第6次総合計画策定支援業務に係る提案書審査結果報告

1 業務名

久御山町第6次総合計画策定支援業務

2 スケジュール

提案書を選定するための審査委員会を開催し、提案書及びプレゼンテーションを基に審査を行い、全4者からの提案を評価した。

実施事項	実施日
審査委員会の設置	令和5年12月1日（金）
第1回審査委員会	令和5年12月18日（月）
指名通知（5者）	令和5年12月22日（金）
参加表明書提出期限（4者参加、1者辞退）	令和6年1月29日（月）
提案書等提出期限	令和6年2月2日（金）
提案書プレゼンテーション及び審査委員会	令和6年2月15日（木）

3 審査委員

審査委員会については、町幹部職員、管理職員全7名にて構成し、議論及び審査を行った。

4 プレゼンテーション審査

日 時：令和6年2月15日（木）午後2時から午後5時10分まで

場 所：久御山町役場議会棟4階 特別会議室

出席者：委員全員、事務局（企画財政課）

内 容：提案書説明20分、質疑応答20分

A者 午後2時から午後2時40分

B者 午後2時50分から午後3時30分

C者 午後3時40分から午後4時20分

D者 午後4時30分から午後5時10分

5 評価基準及び配点

評価項目	評価内容	配点
1 業務理解	(1) 仕様書を適格に踏まえ、明確かつ具体的に提案されているか	15 点
	(2) 事業を効果的・効率的に実施するための提案がされているか	
	(3) 業務内容及び目的に関する理解・知識が十分にあるか	
2 遂行能力	(1) 実施方法が具体的で実現性があるか	10 点
	(2) 各行程ごとに妥当な時間配分がなされ、業務完了に至るまでの過程が明確に説明されているか	
3 実施体制	(1) 提案内容を実施できる人員が確保され、迅速な意思疎通が可能な体制がとられているか	10 点
	(2) 配置予定者の知識・経験は十分なものか	
4 独自性・取組内容	(1) 他社と差別化が図れ、自社の特性・強みを活かした提案内容となっているか	55 点
	(2) 本町に適した提案内容となっているか	
	(3) 地域特性を理解した提案内容となっているか	
	(4) 業務に対する取組み意欲、熱意が感じられる説明であったか	
	(5) 本業務に効果的な追加提案があるか	
5 価格点	—	10 点
合 計		100 点

6 審査結果

評価点及び順位は下記のとおりとなった。

項目	配点	得点（委員平均点）			
		A者	B者	C者	D者
1 業務理解	15	7.85	14.14	13.14	10.43
2 遂行能力	10	5.15	8.43	8.14	6.86
3 実施体制	10	5.14	9.14	8.28	7.00
4 独自性・取組内容	55	26.71	46.43	42.43	33.28
5 価格点	10	10.00	9.41	8.94	9.28
合計得点	100	54.85	87.55	80.93	66.85
順位		4	1	2	3

7 審査講評

本町は、平成28年3月に久御山町第5次総合計画を策定し、各施策を計画的に進めているところであるが、令和7年度末で計画期間が終了することから、久御山町第6次総合計画（以下「次期計画」という。）を策定するものである。

また、本町の人口減少対策の基本的計画である「久御山町総合戦略」（以下「総合戦略」という。）について、次期総合戦略を次期計画に統合する方針であり、より一層地方創生を推進していくことを目指している。

本業務は、次期計画の策定に必要な調査分析や意見集約を適切に行うとともに、新しい時代にふさわしいまちづくりの指針となり、策定後の周知啓発や進行管理を効果的・効率的に実施することができる次期計画策定のサポートを求めるものである。

今回、応募された4者の提案書及びプレゼンテーションについて審査を行い、評価結果について、「6 審査結果」のとおりとなった。

順位1位と評価したB者については、施策と組織・人員体制との整合や、具体的取組と予算との整合までが提案されており、行政経営の観点の本町に適した提案内容に感じられたことを高く評価した。

A者については、近年、本町において増加している外国人人口に着目し、アンケートを実施するという提案に独自性・他社との差別化が図られていた。

C者については、住民参画の方法としてワークショップを前面に打ち出しており、その手法について工夫や実現性が感じられた。また、住民アンケートと並行して第5次総合計画の評価を取り入れている点が評価できる。

D者については、総合計画、総合戦略、行政改革大綱の統合についての提案が具体的であり、地方創生の交付金の活用が意識されている内容であった。また、基本計画の作成手順が丁寧に示されていると感じられた。

B者の提案内容について、優れていると評価された点は、以下のとおり。

- ・総合計画、総合戦略、行政改革大綱の統合がしっかりと意識されている。バックキャストの考え方、ロジックモデルの考え方を評価。
- ・住民アンケート調査において、他計画のアンケート活用提案は効果的。
- ・アンケート調査 → 住民会議 → 取りまとめという手法は、住民理解を進める上で効果的である。
- ・他市町での類似業務経験が豊富。
- ・アンケート結果のとりまとめ、分析能力に期待できる。特に、テキストマイニング分析やスコア化による分類分析。
- ・町長へのインタビューは重要。施策と組織・人員体制との整合や、具体的取組と予算との整合までが提案されており、行政経営の観点で興味深い。

- ・質問に対する回答が非常に的確であり、本町を取り巻く状況や地域特性の理解が感じられる。

上記の評価を踏まえB者が選定され、業務契約を締結した際は、提案内容を着実に実行し達成するとともに、次期総合計画が根拠に基づく実効性の高いものとなり、これからの久御山町が更なる発展を遂げるよう期待し、本委員会の意見とする。

久御山町第6次総合計画策定支援業務に係る提案書審査委員会